



# T O K Y O R O P P O N G I R O T A R Y C L U B

国際ロータリー第2750地区  
創立2004年12月8日  
東京六本木ロータリークラブ

ロータリー100年:未来への架橋

ロータリーを祝おう  
——100年の歩み

## WEEKLY REPORT

2005. 6. 6

No. 25

卓話 (2005年 5 月 23日)

R | 2750地区ガバナーエレクト

市川 伊三夫 氏



私は、よく「ロータリーの会員増強は基準を下げなければできないのではないかと質問されるのですが、そのときには「周りに推薦する人がいないのは、人脈の細さ、貧しさである」と答えています。私にはまだ推薦したい人がたくさんいて、一生懸命説得して入ってもらおうと思っているからです。本来は、そういう人がロータリアンであるべきではないでしょうか。

それぞれの職域において高い専門知識を有する立派なかと週1回集まる時間は、何よりも得難いものです。福沢諭吉が交詢社を作った当初、日本社会ではパーティや会合を持つことに理解が得られませんでした。しかし、諭吉は何年もかかって、さまざまに言い方を変えて、一生懸命説得し続けたのです。そして、こういう会合を持つという文化を初めて日本に定着させました。それはすごいことだと思います。

私は年を取りましたので、技術的な本を読んだときの理解が非常に遅く、読み直す我慢ができなくなりました。そこで、今はここが知りたいというときにはロータリーへ行ってエキスパートを探します。するとすぐに、「それはこうですよ」と教えてくれますので、それから本を読むと非常に理解が早いです。これは私が編み出したいちばんいい方法です。ロータリーは、違った職業のエキスパートを体得する、つまり自分の専門を人に与え、人の専門を我がものにする本来にありがたい場なのです。

また、それぞれの職業から一人というのにも意味があります。私の義兄はシベリア抑留組ですが、百数十名の兵隊の中に全部プロがいたと言います。義兄は医者でしたが、大工、左官、鍛冶屋などがいて、何かあると必ず俺がやろうという人が現れる。それで一人も死なせずに過酷なシベリアの冬が越せたと言うのです。私は職業奉仕という言葉を知った時に、この義兄の悲しい話を思い出します。

ロータリーをお作りになったのは、4人の素晴らしいかたです。その後、100年間ロータリーに心酔し、憧憬し、この組織の中で自分を生かそうと思ってくださった多くのかたの集積が、今のロータリーではないでしょうか。逆に言えば、大変素晴らしい遺産を受け継いで今日があるわけです。4人で始めたロータリーと120万人のロータリーでは、おのずと行い方が違います。どうやったらうまく、無理なく、きちんとした形でやれるか、これは神業かもしれません。しかし、人間は80点はとれるかもしれない。そういうつもりで私たちの前に横たわっている諸問題に挑戦していく必要があります。そして、少しでもいいものにして、さらに修正をしていくというのが、101年目からのロータリーの使命ではないかと思っています。どうかそのつもりで、それぞれ胸に抱いている奉仕の理想を温めあい、交換しあって、六本木ロータリーが立派な伝統を築かれることを心から願っています。

私には多くの友達がいる、今も増え続けているのはロータリーのおかげです。そういう友達関係を築けるように、これから素晴らしいクラブを作っていただきたいと思っています。



## ニコニコBOX報告

小竹 直隆さん市川ガバナー・エレクトのご来会  
を心から歓迎申し上げます。  
大橋 寛治さん市川ガバナーエレクトをお迎えし  
大変嬉しく御礼方々ニコニコまで。  
小島 篤さん市川ガバナーエレクトをお迎えし  
て。  
安井 悦子さん市川ガバナー、卓話ありがとうございます。

安間百合子さん先週お休みさせて頂きました。  
齋藤 明子さん市川ガバナーエレクト、お忙しい  
中おいで下さいましてありがとう  
ございます。卓話楽しみにしてお  
ります。

松本 智さん本日は所用の為失礼します。

5月23日 合計 30,000円  
累計 1,671,000円

## 6月度例会予定表

期 日	会場名	題 目 等	卓 話 者	担 当
6月13日	バジル	日本とインド	東芝顧問 谷 野 作太郎 様	苅 田
6月20日	アニス	日本の21世紀ヴィジョン	一橋大学イノベーション 研究センター教授 米 倉 誠一郎 様	森
6月27日	アニス	最終夜間例会		

## 卓話者の略歴

高 橋 潤 二 郎 (たかはし じゅんじろう) 氏  
慶應義塾大学 名誉教授/森ビル株式会社 特別顧問/アカデミーヒルズ 理事長  
1936年神奈川県生まれ。  
1958年慶應義塾大学経済学部卒業 1963年同大学院経済学研究科博士課程修了  
1975年慶應義塾大学経済学部教授 1977年より財団法人地域開発研究所所長を兼任  
1990年同大学環境情報学部教授 1993年慶應義塾常任理事  
2001年より同大学名誉教授 森ビル株式会社特別顧問  
2002年よりアカデミーヒルズ理事長

(お詫びとお知らせ) 週報ナンバリングの件  
週報のNo.21、No.22は欠番になっております。申し訳ありませんでした。

### 本日のプログラム

慶應義塾大学名誉教授  
アカデミーヒルズ理事長  
高 橋 潤 二 郎 様  
「経営寓句の世界」

### 次回のプログラム

平成17年6月13日

東芝顧問  
谷 野 作 太 郎 様  
「日本とインド」

## 東京六本木ロータリークラブ

会 長 小竹直隆 幹 事 小島 篤

会報・広報  
委 員 長 安井悦子

会報・広報  
副委員長 渡辺美智子

〈事務局〉〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL 4333-8773 FAX 4333-8774

〈例 会〉毎週月曜日 午後12:30～13:30

〈例会場〉グランドハイアット東京